

あいち産業科学 技術総合センター ニュース

No. 195 (平成30年6月25日発行)

(編集・発行)
あいち産業科学技術総合センター
〒470-0356
豊田市八草町秋合 1267-1
電話: 0561-76-8301 FAX: 0561-76-8304
URL: <http://www.aichi-inst.jp/>
E-mail: acist@pref.aichi.lg.jp



☆今月の内容

- トピックス&お知らせ
 - ・「陶&くらしのデザイン展 2018」を瀬戸蔵で開催しますーあいち産業科学技術総合センター始め全国の試験研究機関が出展ー
 - ・「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅱ期)」焼かずに成形できるセラミックス3Dプリンターを開発しましたーセラミックス部品の製造にかかるエネルギーを大幅に削減できますー
 - ・「愛知の発明の日」記念講演会、「体験!あいち少年少女発明クラブ紹介展」を開催します
 - ・平成30年度「新あいち創造研究開発補助金」の採択案件を決定しました
 - ・愛知県技術開発交流センター改修工事に伴う施設の一部休館のお知らせ
- 技術紹介
 - ・織物の曲げ試験について
 - ・ガス吸着によるカーボン材料の細孔構造評価について
 - ・ラマン分光法による応力評価について

《トピックス&お知らせ》

◆ 「陶&くらしのデザイン展 2018」を瀬戸蔵で開催します

ーあいち産業科学総合技術センター始め全国の試験研究機関が出展ー

陶磁器に関する全国の試験研究機関の食器やインテリア・エクステリアなどの試作品やデザイン開発成果等を一堂に集めて公開展示する「陶&くらしのデザイン展 2018」を、平成30年7月12日(木)から16日(月・祝)までの5日間、瀬戸蔵(瀬戸市)で開催します。あいち産業科学技術総合センターからは、県内陶産地である瀬戸と常滑に立地する瀬戸窯業試験場及び常滑窯業試験場の研究成果、試作品を出品します。

瀬戸窯業試験場からは、平成29年度の研究成果である焼成による変形が少なく自由度の高い造形が可能な新しい蓄光素材を用いた、暗所で美しく発光する人形や装飾品等のノベルティを出品します。

また、常滑窯業試験場からは、急須等に使用される「有色せつ器」を活用した現代的なデザインの常滑焼ポットを出品します。

陶磁器関係者はもとより、一般の方にも楽しんでいただける陶磁器産地ならではのイベントですので、是非ご来場ください。



昨年度の開催風景

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/h300612-toukurashi.html>

●問合せ先 瀬戸窯業試験場 製品開発室 電話: 0561-21-2117
常滑窯業試験場 材料開発室 電話: 0569-35-5151

◆ 「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅱ期)」

焼かずに成形できるセラミックス 3D プリンターを開発しました

—セラミックス部品の製造にかかるエネルギーを大幅に削減できます—

県では、「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅱ期)」を実施しています。

このたび、「モノづくりを支える先進材料・加工技術開発プロジェクト」の研究テーマである「焼かずに作るセラミックスのシンクロトロンによる解析と産業応用」において、名古屋工業大学の藤正督(まさよし)教授と、株式会社ルナクラフト(江南市)合同研究グループは、藤教授の無焼成セラミックス技術を用い、「焼かずに成形できるセラミックス 3D プリンター」を開発しました。

本開発品では、これまでセラミックス製品を製造する際に必要だった焼成工程が不要となるため、省エネルギー・製造コストの削減につながります。また、従来のセラミックス 3D プリンターに対して製作費用が抑えられるため、導入コストの低減につながります。将来的には、様々なセラミック

ス部品の製造に活用され、増え続けるセラミックス需要への貢献が期待できます。

今後、株式会社ルナクラフトが本開発品の製造・販売を行う予定であり、平成 30 年度に試行販売を開始し、利用者ニーズの調査を行うと共に改善を進め、平成 31 年度以降に本格的な販売を開始する見込みです。



セラミックス 3D プリンター試作機

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/juuten2-pm1-1.html>

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 企画連携部企画室 電話：0561-76-8306

◆ 「愛知の発明の日」記念講演会、

「体験！あいち少年少女発明クラブ紹介展」を開催します

県では、この地域の産業の礎を築いた豊田佐吉翁が、明治 31 年に日本最初の動力織機の特許を取得した 8 月 1 日を「愛知の発明の日」と定め、広く県民の皆様へ、発明や知的財産の重要性について考えていただく機会としています。

その中で、このたび、「愛知の発明の日」記念講演会及び「体験！あいち少年少女発明クラブ紹介展」を開催します。是非ご参加ください。

＜第 15 回「愛知の発明の日」記念講演会＞

○日時 平成 30 年 8 月 1 日(水) 13:30～16:15

○会場 トヨタ産業技術記念館 大ホール
(名古屋市西区則武新町 4-1-35)

○定員 200 名(申込先着順・無料)

○申込方法 下記の URL の申込専用フォーム又は申込書に必要事項を記入の上、郵送又は FAX でお申し込みください。

※申込書は下記 URL からダウンロードできます。

○申込期限 平成 30 年 7 月 25 日(水)

＜体験！あいち少年少女発明クラブ紹介展＞

○日程 平成 30 年 7 月 31 日(火)～8 月 1 日(水)

○会場 トヨタ産業技術記念館
エントランスホール

(名古屋市西区則武新町 4-1-35)

○内容 ・発明クラブの作品展示
・「愛知の発明の日」紹介
・発想工作体験コーナー 等

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/site/aichi-chizai/aichi-hatsumei2018.html>

●申込み・問合せ先 産業労働部 産業科学技術課 研究開発支援グループ

住所：〒460-8501(住所不要) 電話：052-954-6370 FAX：052-954-6977

◆ 平成30年度「新あいち創造研究開発補助金」の採択案件を決定しました

県では「産業空洞化対策減税基金」を原資として、企業立地や研究開発・実証実験を支援する補助制度を平成24年度から運用しています。

次世代自動車や航空宇宙など、今後の成長が見込まれる分野において、企業等が行う研究開発・実証実験を支援する「新あいち創造研究開発補助金」について、今年度は、2020年度に本県で開催される「ワールドロボットサミット2020」を契機とし、会場である中部国際空港島等での社会実装を目指した「サービスロボット実用化」や、研究開発に意欲のある中小企業の裾野の拡大を目指して、「研究開発」に「トライアル型」を新設しました。

公募は3月20日から4月6日（「サービスロボット実用化」は4月20日）まで行い、その結果、「サービスロボット実用化」では12件の、「研究

開発・実証実験」では120件（うちトライアル型23件）の応募がありました。外部有識者を中心とする審査委員会で「事業の新規性」、「計画の妥当性」、「実現可能性」、「地域経済への波及効果」などの観点から厳正な審査を行った結果、「サービスロボット実用化」で8件、「研究開発・実証実験」で82件（うち、トライアル型20件）の採択を決定しました。

「研究開発・実証実験」の対象分野は、次世代自動車、航空宇宙、健康長寿、情報通信・ロボット、環境・新エネルギーなど多様な分野に及んでいます。

あいち産業科学技術総合センターでは、研究開発や実証実験を円滑に進められるよう、技術相談・技術指導等を行い支援してまいります。

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/site/shin-aichi/30shinaichihojokin-saitaku.html>

●問合せ先 【研究開発・実証実験】 産業労働部 産業科学技術課

研究開発支援グループ 電話：052-954-6370

【サービスロボット実用化】 産業労働部 産業振興課 次世代産業室

次世代産業第三グループ 電話：052-954-6374

【技術相談・技術指導】 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター

総合技術支援・人材育成室 電話：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033

◆ 愛知県技術開発交流センター改修工事に伴う施設の一部休館のお知らせ

愛知県技術開発交流センター（以下、センター）は、中小企業の研究開発、技術交流、情報収集、人材育成などの取り組みを支援するための「場」を提供する開放型施設として、県民の皆様にご利用いただいております。

このたび、今後とも安全かつ快適なセンター機能を維持するため、以下のとおり施設の一部について休館期間を設定して天井の改修工事を実施します。

センターをご利用いただいている皆様には、多大なるご不便とご迷惑をおかけしますが、何とぞご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

なお、利用（受付）再開につきましては、改めてお知らせいたします。

○休館期間 平成30年8月1日（水）
～平成31年2月28日（木）（予定）

○休館施設 愛知県技術開発交流センター
（刈谷市恩田町 1-157-1 産業技術センター内）

交流ホール、交流会議室、研修室1、研修室2、研修室3、共同研究室1

※共同研究室2～5は使用できますが、工事に騒音・振動等が発生することがあります。（共同研究室の空き状況については、問合せ先までご確認ください。）

○改修工事の主な内容

天井脱落対策のための建築工事

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist-sangyou/koiryusenta-kyukan.html>

●問合せ先

（施設改修に関すること） あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 総務課

電話：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033

（休館・受付再開に関すること） 愛知県技術開発交流センター 管理室 電話：0566-24-1841